

情報 漏洩 防止でNPO

技術者の育成など目的に

JILCOM

盗聴・盗撮の調査など
情報漏えい防止やセキュ
リティの専門家で組織す

る日本情報漏洩管理協会
(JILCOM)は、N
PO(特定非営利活動法
人)法人格を取得、本
格的な活動を開始した。
当面は物理的なハード

・セキュリティを対象に
し、システム・セキュリ
ティやセキュリティ・マ
ネージメントへ広げてい
く。事業として情報漏え
い防止技術者の育成支
援、啓発や情報提供によ
る助言・指導、情報漏え
い防止技術の研究開発を
行う。「セキュリティ診
断士」といった資格制度
を設け盗聴・盗撮の調査
検定を検討している。
企業機密の漏えいはシ
ステムよりも物理的な原
因が多いことから、情報

漏えい防止技術者への関
心が高まっている。防犯
・防火管理者のような存
在に育てる。

啓発では地方自治体と
連携した相談窓口を計画
している。セミナー・フ
ォーラムを月1回程度予
定し、2月25日に初代の
内閣広報官で協会顧問の
宮脇勲助氏を迎え「設立
記念講演」を開催する。
3月29日には調査機関向
け技術講習会を開く。